

令和3年度 保育参加についてのアンケート報告

本年度も新型コロナウイルス感染症の収束には至らず、通常の園生活や園行事に戻ることができませんでした。

新型コロナウイルス感染症が確認された当時、年少児だった子達が今年度卒園の年を迎えます。大事な幼児期の園生活の半分以上を制限の中で過ごしたことになります。普段の生活の積み上げの先に行事を通しての成長があります。そのためコロナ対策をした上で、園生活の積み上げや行事を成り立たせることを念頭に、保育活動や行事を実施してきました。

子ども達の育ちが止まることのないように園生活を過ごすと同時に大切なことは、保護者の方々のお力だと感じます。参観や行事等のお手伝いがなくお子様の様子を見る機会がない中「保育参観」は貴重なお時間となったことがアンケートを通して感じました。

来年度も、本年度同様の保育参加を実施いたしますのでご協力をお願いします。

また、以下の通りアンケート報告をさせていただきます。アンケート記入にご協力いただきありがとうございました。

質 問	%		
	はい	いいえ	どちらともいえない
お子さんは楽しく過ごしていると感じましたか。	95		5
お子さんが成長したなと思う場面を見ることができましたか。	95		5
お子さんが「がんばっているな」と感じた瞬間がありましたか。	98		2
お子さんが友達と関わる姿を見ましたか。	96	2	2
お子さんが夢中になって遊んでいると感じましたか。	87	2	11
お子さんは活動に積極的に参加していましたか。	90	2	8
家庭とは違った一面を見ることができましたか。	86		14
幼稚園での姿がわかって良かったと思いましたか。	98		2
給食はおいしかったですか。	93	2	5
バランスのとれた食事だと感じましたか。	89		11
1ヶ月を通して献立の中に旬の食材が入ることが増えたと感じますか。	86		14
新型コロナウイルス感染対策がされていると感じましたか。	92		8
楽しく参加することができましたか。	98		2
今後も保育参加があれば参加したいですか。	98		2

全体的な感想

温かなご感想をたくさんいただきありがとうございました。子ども達は、大好きな保護者の方が来てくださることがうれしいようです。家での様子とは違うがんばる姿を見て頂いたり、昨年度と比べて成長したなと感じていただけて良かったなと思いました。子ども達は、集団生活の中で我慢をしたり、挑戦したり、思い通りにならなかったりとがんばることが多いです。家庭ではゆっくり過ごしスキンシップを大事に過ごして頂けたらいいなと思います。（幼稚園）

- ・幼稚園での様子は初めて見て友達との関わりや自主性、意欲など頑張っているところが見ることができました。「今日は来てくれてありがとう！とっても嬉しかったよ。」と何度も言ってくれて私としてもとても良い体験になりましたし、うれしかったです。（年中）
- ・1ヶ月以上子どもが指折りながら本日を待ち望んでいる姿を見てきたので今年はどんな場面がみられるのか私も楽しみにしていました。昨年よりリラックスしているようなまだまだ母を意識してがんばろうとしている姿かな。でも何より、友達と仲よく遊べていて安心しました。（年長）
- ・帰りに車に乗ると一番に「ママ今日は1日ありがとう」と言ってくれました。ジーンとききました。（年中）
- ・幼稚園での姿は家と違ってともしっかり生活をしてがんばっているなと感じました。（年中）
- ・家では「やって～」になってしまうところも園では自分でできていたり給食もよく食べていたり違う一面もたくさん見ることができました。来年はもっとできることも増えているのかなと思うと楽しみです。（年少）
- ・母がいることや、早く帰宅できることに浮ついていましたが活動に楽しんで参加する姿が見れ安心しました。（年長）
- ・うめ組の時よりも成長した姿を見ることができて嬉しく思いました。（年中）
- ・子どもが思った以上に喜んでくれて、普段見られない園での様子が見られ特別な1日になりました。（年少）
- ・がんばっている姿をたくさんみることができて安心しました。（年少）
- ・子どもも毎日一生懸命がんばっていることに改めて気づかされ家でももっと園の話を聞いていこうと思いました。
- ・園児も先生方も楽しく活発に1日を過ごしていると感じました。園で元気に笑顔で生活できているからこそ色々な発想や気付きも吸収できているのだな思いました。園では友達とのコミュニケーションをがんばっていたり活動を一生懸命に取り組んでいる姿を見てとても嬉しかったです。娘の成長ぶりに脱帽です。私自身も保育参加で楽しませていただきました。（年長）
- ・昨年度は先生と一緒に子ども達のお世話をしているように感じでした。今年は、子ども達一人ひとりがとても成長しているのを実感しました。心が安定している証拠ではないかと思いました。（年中）
- ・やることがある中1つずつがんばっていたなと思いました。外遊びではすごく楽しそうに遊んでいる姿が見られこれは疲れて良く寝てよく食べるはずだと思いました。（年長）

参加保護者と子ども達の関係

どの子ども保護者の方が来てくれることがうれしい反面、大好きなお家の人をとられてしまうような感覚になり、普段のような意欲的な姿とかけ離れてしまう子ども中にはいます。是非お家に帰った際には「がんばっていたね」と1つでもいいので褒めて、認めて抱きしめてあげてください。

また、保護者様だけでなくお友達の保護者様が1日いてくださることが大好きな子ども達です。この日を機会に保護者の方もお子さんのお友達と仲良くなっていたかと、家でお子さんが幼稚園の話をしてきた時には〇〇くん・ちゃんね！と話が弾むのではないのでしょうか。いつも丁寧に関わってくださる保護者の皆様に感謝です。

(幼稚園)

- ・他のお友達が「お母さんあ～そば」と来てくれて私は嬉しかったのですが我が子が寂しそうにしている時がありました。(年中)
- ・今まであまり話したことの無い子が今回話しかけてきてくれて自然と手もつないできてくれて関わったことも嬉しかったです。(年長)
- ・何日も前からいつもあまり話す機会がない子に「保育参加に来るんでしょ？」と声を掛けられ自分のお母さんではないけれど楽しみにしてくれている様子がわかり嬉しかったです。(年長)
- ・普段あまり関わらない子とも一緒に遊んだりふれあうことができ良かったです。(年長)

活動中の様子やクラス全体の様子

実際に活動の様子を見て頂くとお子様の成長を間近に感じていただけて、家庭でもこんなふうにやってみようかなと思って頂けることが嬉しいです。

また、クラスの雰囲気を通してお子様の成長だけでなくクラスの成長を感じていただけることは嬉しいことです。ありがとうございます。(幼稚園)

- ・製作活動中、以前よりハサミの使い方が上手になっているなど感じました。(年中)
- ・字の勉強をして頂いていたのを知らなかったのでありがたいと思いました。(年長)
- ・走ることが得意ではないのに友達とがんばって楽しそうに走っているのを見て嬉しくなりました。(年長)
- ・就学に向けて数や日にちの読み方を教えてくださっていたこともとてもありがたいと感じました。(年長)
- ・グループでの話し合いをみんなで積極的に参加して製作も一生懸命に取り組んでいる姿が見ることができて良かったです。(年長)
- ・去年よりもまとまりがあって「みんなでやろう！」という感じがしました。全体的に落ち着いた感じがしました。(年長)
- ・手を挙げて先生の質問に自分の考えや思ったことを発現している姿を見て成長したなど思いました。(年長)
- ・就学に向けて少しずつ意識した行動をとれていければと思います。(年長)

友だちとの関係

集団生活の中での大きな成長の1つが人間関係の築きです。初めての生活集団でどんなふうにご経過しているのか等の心配を抱えている保護者様はたくさんいると思います。が保育参加を通じてお子様の友達関係を知るきっかけになって頂けたら幸いです。来年度の保育参加にはさらに成長したお子様の姿を感じていただけることと思います。(幼稚園)

- ・外遊びでは自分が興味を持った遊びに対してお友達に「いれて」と声かけをする姿が見られました。お友達と一緒に何かをする姿勢が見られて良かったです。(年中)
- ・1人で自由に行動していることが多いかな?と聞いていましたが、お友達と楽しそうに会話したり、仲良く遊んだりしている姿が見られて良かったです。(年少)
- ・家では見ることができない兄弟以外のお友達との関わりを見ることができてよかったです。(年少)
- ・家庭では見られない友達との関わりを少し知ることができて良かったです。何でも言い合える子ども達の関係性がいいなと思いました。(年長)

保育教諭の関わりについて

保育教諭の関わりを温かく見てくださってありがとうございます。3歳児の先生との関係性が大きな土台となり友達へ目が向くようになります。どの学年の保育教諭も一緒にやってみたり、声を掛けたり見守ったりと学年の育ちとその子に応じた関わりを常に気を付けています。

近年は子ども達に「寄り添う」ということを大事にしています。子ども達の姿から十分に思いを受け止めながらその子らしく安心して成長できるように情報共有をしながら全職員で子ども達の育ちを見守っています。(幼稚園)

- ・先生達の愛のたっぷりの接し方のおかげでとてもいい雰囲気だなあと感じました。(年長)
- ・製作活動をする前に、先生が本物を見せて説明していたのがわかりやすく子ども達にもいい勉強になりました。(年長)
- ・先生がよく関わってがんばっているのを感じました。自分自身が子どもと関わる見直しをするきっかけになりとても良い1日でした。(年少)
- ・3点食べをするように声を掛けていたり小さなお子様の足もとに台を置いたりして正しい姿勢で食べる工夫をしていて素晴らしいと思いました。(年少)
- ・一人ひとりをよく見てとりまとめてくださっている先生には頭が下がる思いでいっぱいです。(年中)
- ・先生と我が子の信頼関係も見ることができてこれからも安心して任せられるなと感じました。子ども達への対応にさすがだなと思いました。(年少)
- ・その日に起きた事をテーマに絵本を読んだりお話もされていて学ぶ場面が多くいい環境だと思いました。(年中)

給食について

自園給食が始まり 4 年目になります。今年の給食担当職員は、「旬の野菜」を意識的に献立に取り入れてきました。日本には四季があり季節に応じて旬の食べ物を味わうことができます。旬の野菜は栄養価も高く今が食べ頃の食材です。最近では、ハウス栽培や養殖などにより 1 年を通して店頭には並ぶ食材が増えましたが本来の収穫時季にとれたものを食べることは体調を整えるためにも大切なことだと考えています。給食だよりも旬の食材をのせたりしてきたことには「子ども達の健康な体づくり」という思いが込められていました。

栄養バランスの他にも、噛むことを大事にするために食材を大きめに切ったりと工夫もしています。食べるということは生きる上で基本となることだと考えています。今後の給食（食育）にも力を入れていきたいと思えます。（幼稚園）

- ・給食はお友達のご飯の量が多いことに気付きこれから増やそうと思いました。お箸も練習します。チリコンカンとても美味しかったです。（年少）
- ・給食の量は多いなと感じたが、残すことなく食べていてすごいなと感心しました。（年長）
- ・苦手なメニューがあり苦戦していましたががんばって食べる姿を見ることができました。（年長）
- ・家ではバランスよく作るの難しいですが参考になりました。（年中）
- ・とても美味しかったです。マーボー大根のトロみでひき肉も食べやすく大根の大きさも丁度良く硬さも良くとても美味しくいただきました。子ども達もおかわりをたくさんしていました。（年中）
- ・栄養バランスも良く噛みごたえのある食材を加えることで食感も楽しめ咀嚼も促しメニューによっては食材の切り方を変えていたりときちんと工夫されていて見習うべき点がいくつもありました。
- ・家ではお肉をあまり食べないのですが給食でしいたけ井に入っている豚肉を残さず食べていて驚きました。家族にも幼稚園ではお肉を食べていたよと報告するとそれ以降の食事でお肉が出ると食べられることが多くなりました。（年少）
- ・ずっと美味しいといていたほうれん草の給食が食べられ、家でも作ってみようと思いました。（年長）

その他

- ・給食が少なかったかなと思いました。カレーだったのでいつもより子ども達のおかわりが多かったかのかなとも思いましたが子ども達が足りないと思うくらいなら少し多めの方が良いかなと思いました。（年長）
- 子ども達の給食はカロリー計算がきちんとされて提供しています。おかわり分は必ず用意されています。ただこの日は、全体量が少なかったと感じたのを覚えています。子ども達がおなかいっぱい、心も満たされるような給食の提供を心掛けます。
- 満腹感を味わうためには噛むことが大事とされています。近年「噛む」という事では咀嚼力の弱い子も多いことが気になります。あまり噛まずに飲み込んでしまう子、いつまでも噛み切れずに口の中にため込んでしまう子など様々ですが、上記にも記したように具材の切り方や具材選びを通して自然にこうした力を伸ばしていけるようにしたいと思えます。また、残飯量もゼロを目指して食べ物や生産者様への感謝の気持ちも育みたいと考えています。

・家族みんなで幼稚園での様子を気にしているので自由参観でも動画配信でもいいのもっと普段の様子が見られると嬉しいです。今日は実際に見ることができて安心しました。(年少)
→今年度の動画配信は、登園自粛の子ども達へのフォローが多く園生活の動画配信が少なかったというのは反省点でもあります。今後は、定期的な配信を心掛けていきます。

・ひよこ組の人数が多すぎてもうすぐ年中に上がる子達との差がかわいそうだなと感じてしまいました。(年少)

→ひよこ組とうめ組の園生活には近年対策を考えていました。

丁寧な関わりをより大事とする学年であることを踏まえて職員を11月より増員しました。また、午睡室を利用し可能な限り生活を別に過ごすことで細かな指導ができるようにしています。午睡を必要とするひよこ組2号園児には、給食からのスムーズな午睡に入れるように環境を整え取り組んでいます。

・父親参観などで父親も参観する機会があれば参観したいようです。(年少)

→保育参加に参加して下さる方のほとんどがお母様ですが、お父様でも構いません。コロナ禍でなければ6月に父親参観もあります。

行事の縮小や中止、行事のお手伝いも含め園の行事を知らない保護者が大半になってきてしまいました。こども園になり、働く保護者も増えたことで行事や行事の手伝いについては縮小すべきことと縮小が可能なことなどがコロナ禍で見えてきたことも事実です。

それでも、園と家庭が協力し合って子ども達を育てていくことには変わりありません。今後とも藤枝橋幼稚園の教育にご理解いただき、ご協力をお願いします。

※提出して下さったアンケートは、必ず職員で確認をしています。

書いてくださったご意見を踏まえて検討、変更したものについては一部回答をさせていただきました。

認定こども園 藤枝橋幼稚園 主任 岩崎
